

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	諏訪の地酒を楽しもう～諏訪五蔵&5店スタンプラリー～
事業主体 (連絡先)	すわとも倶楽部 諏訪市諏訪2-9-17
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,255,000円 (うち支援金: 828,000円)

事業内容

県で制定した「信州の地酒普及促進・乾杯条例」と毎月8日を「信州地酒で乾杯の日」定めた記念日の認知度を高める共に、諏訪市内の飲食店・小売店が連携したスタンプラリーを通じて楽しみながら市内を「買遊」し、地酒の普及促進と商業の活性化を支援する事業。

- ・スタンプラリー実施期間 9月8日～11月30日
- ・参加方法: 参加店で諏訪の地酒を飲酒または購入した際スタンプを1個進呈。諏訪の地酒5銘柄・5店舗を制覇された方に抽選で賞品をプレゼント。
- ・12月8日にスタンプラリー抽選会を実施



【抽選会の様子】

【目標・ねらい】

- ① 条例・乾杯の日の認知度 UP
- ② 日本酒文化の興味・関心度 UP
- ③ 新規顧客開拓と他業種との連携

事業効果

- ① 参加店舗の条件に諏訪の銘柄を取扱うことにし、3店舗が銘柄を増やし対応して頂いた。
- ② 毎月8日の乾杯の日に合わせてチラシを発行し条例の制定、乾杯の日の認知度を上げ、諏訪の地酒や地元商店やスタンプラリー参加店の紹介が出来た。
- ③ イベントがあることでお客様との会話のきっかけづくりになった。
- ④ 新規のお店での飲食、購買につながり、地酒の普及促進(地消地産)に寄与した。
- ⑤ 観光客の方にも応募頂き、飲食・購買に貢献した。

※自己評価【 C 】

【理由】

- ・条例や記念日が制定されたことの認知度を上げ、観光客の方にも参加して頂いた。
- ・応募条件が難しすぎた為、応募者が予想より少なかった。

今後の取り組み

改めて条例と乾杯の日認知度 UP、諏訪の地酒普及促進のための PR 方法等を検討し、地元の方と観光客の方にも楽しんでいただける事業を検討していきたい。スタンプラリーの簡素化、観光客向けスタンプラリーを研究し、酒蔵・小売店との連携を強化しながら、商品の開発事業も検討していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある